

教育委員会会議録（2月定例会）

日 時

平成31年2月27日（水）
午後2時30分から午後3時35分まで

場 所

日立市役所 庁議室

出席委員

教育長	中山 俊恵
教育長職務代理者	中村 雅利
委 員	上村 由美
委 員	朝日 華子
委 員	土屋 静治

委員以外の出席者

教育部長	窪田 康德
総務課長	松本 正生
学校施設課長	石川 涉
学校施設課課長（新調理場建設担当）	佐藤 行男
学務課長	中島 修
学務課課長	鈴木 伸治
生涯学習課長	飯塚 優
スポーツ振興課長	木下 俊雄
指導課長	折笠 良平
指導課課長	稲田 訓子
郷土博物館長	豊田 瑞穂
記念図書館長（兼）視聴覚センター所長	山田 美幸
教育研究所長	勝間田 忠彦
宮田調理場長	荒川 敏明
総務課課長補佐（兼）庶務係長	鷺 秀哉
総務課課長補佐（兼）計画財務係長	酒地 康彦
総務課主幹	吉野 成実
総務課主幹	芳賀 秀人

議 事

報 告

報告第2号 教育委員会1月定例会の会議録について

議 案

議案第3号 平成31年度教育委員会予算の提案について

議案第4号 平成30年度教育委員会3月補正予算の提案について

議案第5号 日立市立学校給食共同調理場設置及び管理等に関する条例
の一部を改正することについて

議案第6号 日立市立学校管理規則の一部を改正する規則の制定について

その他

- (1) 平成31年度小規模特認校への就学予定について
- (2) 日立市教育プラザの休館日を試行的に開館したことについて
- (3) 東京オリンピック・パラリンピックにおける本市の取組について
- (4) 市民運動公園野球場スコアボード等改修事業について
- (5) 平成30年度教育長表彰について
- (6) 教育委員会関連行事等について
 - ア 平成30年度小・中・特別支援学校卒業式について
 - イ ひたち生き生き百年塾推進本部創立30周年記念講演会
「山田 五郎 氏講演会」について
 - ウ 平成31年春のスポーツイベントについて
 - エ ビブリオバトル決戦大会の開催について

会 議 の 概 要

1 開 会

教 育 長 それでは、只今から2月の教育委員会定例会を開催します。
 本日は、傍聴希望者が1人おります。
 傍聴を認めてよろしいでしょうか。

全 委 員 結構です。

(傍聴人入室)

2 報 告

報 告 第 2 号 教育委員会1月定例会の会議録について

教 育 長 それでは、まず、報告第2号について御意見を伺います。
 いかがでしょうか。

全 委 員 特にありません。

教 育 長 それでは、本件については、承認されました。

3 議 案

議 案 第 3 号 平成31年度教育委員会予算の提案について

教 育 長 それでは次に、議事に移ります。
 議案第3号について、総務課長から説明をお願いします。

総 務 課 長 平成31年度の教育委員会予算について、提案するものです。
 歳出予算の合計額は、82億1,148万4千円です。
 平成30年度予算の合計額は、92億2,304万円でしたので、
平成31年度は、平成30年度比で10億1,155万6千円の
減額となります。

 なお、平成30年12月補正で小中学校のエアコン設置等に係る
事業費の約5億5千万円を平成31年度に繰り越しているため、こ
の繰越額を平成31年度に加えますと、実質的には、平成30年度
比、約4億5千万円の減額となります。

 続いて、平成31年度教育委員会予算の概要です。

主なものを説明します。

まず、指導体制、教職員支援体制の充実です。「中学校：部活動指導員の配置」は、教職員に代わり、部活動の顧問として活動できる部活動指導員を5人配置し、教員の負担軽減による教育環境の充実と部活動の質の向上を図るものです。

次に、「スクールロイヤーの配置」は、いじめや不登校への対応など、学校現場では様々な問題が日々発生しており、それらの問題解決やトラブルの未然防止の方策として、学校が弁護士から助言を得られる体制を整えるものです。結果として、児童生徒の権利を守ることにもつながるものと考えています。

続いて、安全・安心な学習環境の充実です。

「小学校トイレ（屋体）整備工事」では、避難所機能も有する屋内運動場のトイレの環境改善を図るため、洋式化などの改修工事を、6校の小学校で実施するものです。

次の「防犯カメラ設置工事」は、児童生徒の安全を守る一つの手段として、学校施設の防犯性を高めるために取り組むものです。

続いて、前年度と比較した予算額の主な増減要因です。

主な増要因では、豊浦小学校校舎改築事業費、日高小学校校舎改築事業費など、校舎や屋内運動場の改築費用として、約10億3千万円、調理業務の委託となる調理場運営経費の1億974万2千円の増などが、主な要因となっております。

また、主な減要因としては、この2月に久慈小学校の校舎が完成したことに伴う、9億1,602万2千円の減、新調理場の建設が完了することに伴う、13億4,874万9千円の減などとなります。

続きまして、平成31年度の主な事業について、新しい事業などを、説明いたします。

「情報教育環境整備事業」は、プロジェクトを新たに40台整備するなど、ICT機器の導入を推進し、質の高い授業環境を整えるものです。

次に、小学校校舎等の改築です。

久慈小学校は、2月の新校舎の供用に続き、平成32年度中の完成に向けて屋内運動場の改築を、豊浦小学校は、同じく平成32年度中の供用開始に向けて、校舎改築と大規模改造の本体工事を、日高小学校についても、平成32年度中の供用開始に向け、校舎改築の本体工事をそれぞれ行うものです。

「新入学生徒用スクールカバン購入事業」は、平成32年4月に中学校に入学する生徒から、スクールカバンを贈呈する事業で、平成31年度は、その準備として、スクールカバンを購入するものです。

中里中学校、十王中学校については、それぞれ、平成33年度中

の供用開始を予定し、校舎改築や屋内運動場改築に向けて、基本・実施設計に取り組むものです。

「放課後子ども教室推進事業費」は、放課後を安全に過ごし、多様な活動を行う場を設けるもので、新たに2か所増設し、計5か所で取り組むものです。

「移動図書館車運行管理事業費」は、平成2年から使用している現移動図書館車を更新するとともに、巡回先を拡充するなど、図書館サービスの更なる向上のため取り組むものです。

「日立風流物・日立のささら特別公開管理事業」は、本年5月3日から5日まで予定されている7年に一度の「日立風流物・日立ささら」の特別公開を支援するため、主催団体に補助するものです。

「文化財保存活用地域計画策定事業」は、市内にある72件の文化財の保存活用に関する計画を策定するもので、本市においては、初めての策定となります。

「運動公園施設整備事業」、「スポーツ広場等施設整備事業」は、運動公園や市内各所のスポーツ広場等の施設の充実を図るもので、駐車場の整備やトイレ改修に取り組むものです。

なお、関連歳入に「ふるさと寄附金積立金繰入金」がありますが、教育費での充当は、1億4,758万8千円を予定しております。

委 員 「放課後」や「学習室」と名前が付く事業が様々あると思いますが、いくつぐらい事業があつて、実際に学校で人材を手配しなければならない事業はどれになるのかなど、整理をしていただきたいと思ひます。

指 導 課 長 指導課が担当する「放課後学習室事業」は、学校が地域の方に学習サポーターを依頼するという形を取っています。

次年度については、小学4・5年生、中学3年生に人材を派遣することとしています。また、教育ボランティア制度もごさいますが、こちらは学校が人材を探すのではなく、茨城キリスト教大学、常磐大学、茨城大学工学部に対してボランティアの募集を行い、応募のあつた方を学校に割り振っています。

総 務 課 長 「放課後子ども教室推進事業」について、運営主体はそれぞれNPOやコミュニティ、そして、来年度から新たに実施する坂本小学校では、初めて民間企業に委託して事業を展開していくこととなりますので、学校の先生が直接関わるものではありません。

教 育 長 「放課後学習室」、「放課後子ども教室」について説明がありましたが、教育委員会以外も含め、その他に関連する事業は何かありますか。

総務課長 学校以外での学習の場としましては、「はてな？に答える学習室」として、教育プラザで実施しており、学習支援員を配置するものですが、こちらも学校の先生が直接関わるものではありません。

また、保健福祉部では、生活困窮世帯を対象とした学習支援事業を行っており、こちらもNPO団体に委託して取り組んでおります。

教育長 直接指導するもの、学校側で人材を集めるもの、民間に委託するもの様々ある状況です。子どもたちからの視点で、もう一度整理する必要があると思いますので、よろしくお願いいたします。

委員 子どもたち一人一人の学力向上を目指した予算となると思います。特に、いま説明のあった様々な学習室があるように、市長部局も含め、子どもたちの様々な家庭環境に合わせた取組が進んでいるものと感じました。

質問が3点あります。

まず、スクールロイヤー配置事業について、学校が抱えるトラブルに対応できるものとして期待しておりますが、予算の内訳や内容について詳しく教えてください。

それから、電子黒板機能付きプロジェクタの導入について、いままで、文部科学省からも電子黒板の配置について進めるよう話があったと思いますが、それに代わるものとして考えてよいものなのでしょうか。

最後に、文化財保存活用地域計画策定事業について、市指定文化財を活用するための計画づくりだとは思いますが、市の指定文化財だけではなく、日立市には隠れた文化財があると思います。それらの活用も考えていただきたいという要望も含め、この事業の詳しい内容について、教えていただきたいと思います。

総務課長 スクールロイヤー配置事業は、弁護士と単価契約で業務委託することを予定しております。

単価は、30分5,000円（税別）です。年間の相談件数を10件と見込んでおります。

平成31年度からの初めての事業となりますため、年間10件を見込んだところですが、相談件数が多く予算の不足が生じるときには補正増を提案させていただく予定でおります。そのため、予算の不足により当事業を打ち切ることはありません。

内容については、学校において弁護士への相談を要する事案が発生した場合、教育委員会総務課が窓口となり、弁護士へ相談する案件かどうか、あるいは教育委員会全体での対応のみで学校への支援

につながるものかどうかなどを判断して、必要があれば弁護士へ相談するという流れになっております。

弁護士への相談案件となった際は、教育委員会総務課が学校の担当者と同席して対応していきたいと考えております。

教育部長 予算額の70万9千円は、市の顧問弁護士の予算額と同額となっております。総務課長から説明しましたとおり、不足した場合はその都度対応することといたしますが、訴訟が起こった際は、別途顧問弁護士と対応することとなりますので、この事業はあくまで相談の部分までの予算措置となります。

学校施設課長 電子黒板に関する御質問について回答します。

電子黒板には様々な種類があります。例えば、ホワイトボード自体がテレビのように映し出され、それに板書するタイプのものなどがあります。

今回導入を進めるプロジェクタには「黒板ユニット」が入っており、それを総称して電子黒板としています。資料の表記には電子黒板機能付きプロジェクタとありますが、もともとの電子黒板を整備しようとする考え方については、変わりはありません。

スクリーンに板書を映し、専用のペンで映像の上に文字を書いたり、アンダーラインを引いたりなどの機能を持つのがこのプロジェクタです。こちらを学校に順次整備していきます。

なお、国では、プロジェクタを1クラスに1台入れるという目標を定めています。現状、日立市では、3クラスに1台となっておりますので、平成32年度までに2クラスに1台となるよう、これから計画的に進めてまいります。

郷土博物館長 文化財保存活用地域計画策定について御説明します。

まず、こちらの計画で想定している文化財は、市の指定文化財のみに限定するものではなく、文化財の掘り起こしも含めた計画として考えております。

ただし、この計画は文化庁の指導の下で策定されるもので、要件の一つとして、県が作る文化財保存活用大綱を勘案し、整合性のとれたものを市町村で作ることとなっております。県の大綱は平成31年度中に策定される予定ですので、そこでの文化財の定義を考慮しながら市の計画に反映させていくこととなるかと思えます。

現在の文化庁のマニュアルの中では、市町村にある文化財を把握するための調査を行うという記載もありますので、指定以外の文化財の掘り起こしの部分も計画の中に組み入れなければならないという考えで進めております。

委員 調査や掘り起こしも必要だとは思いますが、活用という部分において、市民や子どもたちにどのように伝え、大事にしていくか考えていただければと思います。よろしくお願いします。

教育長 それでは、議案第3号について、可決することによろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

教育長 議案第3号については、原案可決と決しました。

議案第4号 平成30年度教育委員会3月補正予算の提案について

教育長 次に、議案第4号について、総務課長から説明をお願いします。

総務課長 平成30年度教育委員会3月補正予算について、提案するものです。

補正予算額は、歳入につきましては、790万5千円を増額し、補正後の額を26億99万4千円とするものです。

歳出につきましては、8,608万7千円を減額し、補正後の額を77億4,256万6千円とするものです。

主な事業について、説明します。

「小学校管理費」の「施設整備事業費」257万4千円の減額は、小学校5校に係る図書室エアコン設置工事の契約差金の整理です。歳入については、12月補正予算において、普通教室等エアコン設置工事費を計上しましたが、その際には、国庫補助金が確定していなかったため、財源の一部に市債のみを当てていました。今般、国庫補助が採択されたことから、国庫補助金を皆増し、市債を減額するものです。「中学校管理費」の歳入についても、同様となります。

「小学校教育振興費」の「就学援助事業費」126万4千円の増額は、認定人数の増加や、新入学学用品購入費の単価が、1万590円から2万300円に増額になったことに伴う補正で、関連歳入として、国庫補助金についても増額補正するものです。

「小学校建設費」の「豊浦小学校校舎改築事業費」1,352万円の減額は、太陽光発電設備工事の国庫補助不採択に伴い、関係工事費を減額するものです。併せて関連歳入も減額いたします。

「学校給食共同調理場費」の「学校給食共同調理場建設事業費」1,223万4千円の減額は、工事監理業務委託などの契約差金等の整理で、関連歳入、市債も減額いたします。

「体育施設費」の「運動公園施設整備事業費」3,930万4千

円の減額は、野球場スコアボード等改修工事などの契約差金の整理で、国庫補助金、市債の関連歳入についても、減額いたします。

次に、継続費補正です。

こちらの3事業とも、歳出予算の減額に伴う平成30年度の年割額を減額するもので、久慈小学校校舎改築事業は448万円、豊浦小学校校舎改築事業は1,352万円、学校給食共同調理場建設事業は871万6千円を、それぞれ減額するものです。

次に、繰越明許費です。

池の川運動公園野球場のスコアボード等改修工事について、部材である高力ボルトの調達が全国的に困難な状況の影響を受け、年度内の竣工ができないことから、1億1,370万5千円を平成31年度に繰り越すものです。

地方債補正については、いずれの事業も、歳出の減額に伴う国庫補助金の減額に伴い、起債の限度額を下げるものです。

委員 豊浦小学校の太陽光発電設備工事の国庫補助が見送りになったということですが、太陽光発電設備を設置している学校の電気料金のランニングコストや、売電などによる費用対効果が表れているのか教えてください。

学校施設課長 現在、国の補助金を活用しながら、校舎の改築に併せて太陽光発電パネルを設置しているところです。

学校近くの共有スペースには、太陽光発電モニターを設置しまして、リアルタイムで発電状況が分かるようにし、環境教育の一環としての役割も担っております。

現在、会瀬小、水木小、油縄子小、諏訪小、助川中、大久保中、日高中に30キロワット用の太陽光発電パネルを設置しております。

発電による売電額は学校によって異なりますが、平成29年度の実績は年間総額約90万円で、こちらが負担している電気料金の一部となり、少なからず節約につながっているという認識です。

委員 修理などが必要な状況になっていませんか。

学校施設課長 太陽光発電した電気を引き込む設備である「パワーコンディショナー」が、塩害等の影響により修理が必要となる場合がありますが、おおむね順調に稼働しており、大きなトラブルなども発生していない状況です。

教育長 それでは、議案第4号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第4号については、原案可決と決しました。

議 案 第 5 号 日立市立学校給食共同調理場設置及び管理等に関する条例を改正することについて

教 育 長 次に、議案第5号について、学務課長から説明をお願いします。

学 務 課 長 日立市十王学校給食共同調理場及び日立市宮田学校給食共同調理場を廃止し、新たに日立市北部学校給食共同調理場を設置するため、本条例を改正するものです。

教 育 長 それでは、議案第5号について、可決することによろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第5号については、原案可決と決しました。

議 案 第 6 号 日立市立学校管理規則の一部を改正する規則の制定について

教 育 長 次に、議案第6号について、指導課長から説明をお願いします。

指 導 課 長 茨城県教育委員会が小学校外国語の教科化及び早期に実施することへの対応を進めるに当たり、本市小学校の教育課程編成届及び教育課程実施状況報告書の様式を改める必要が生じました。そのため、本規則を制定するものです。

具体的な改正点です。

教育課程編成届である様式第3号中、「体育」の下の欄が空欄となっておりましたが、この欄に「外国語」という教科名を入れます。さらに、小学校1年生から4年生までは外国語の学習はしませんので、この欄は斜線といたします。また、従来の「外国語活動」の小学校5年生及び6年生の欄についても斜線といたします。

また、教育課程実施状況報告書である様式第5号も同じく、「体育」の下の欄が空欄となっておりましたが、「外国語」という教科名を入れ、小学校1年生から4年生までの欄は斜線といたします。また、従来の「外国語活動」の小学校5年生及び6年生の欄についても斜線といたします。

施行期日はこの議案が可決されれば、様式第3号については本日が公布日となり、様式第5号については平成31年5月1日となります。この改正により、学校長が教育長に提出する各様式が改まることとなります。

教 育 長 それでは、議案第6号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第6号については、原案可決と決しました。

4 そ の 他

(1) 平成31年度小規模特認校への就学予定について

教 育 長 続きます、その他に移ります。
その他(1)について、学務課長から説明をお願いします。

学 務 課 長 小規模特認校制度は、平成25年度から中里小・中学校を「小規模特認校」とし、小規模校の特色を生かした教育環境の中で学ばせたい、学びたいという保護者及び児童生徒に対し、一定の条件の下、学区内外を問わず、市内全域からの就学を認めているものです。

就学予定者は、小学校は男子5人、女子8人の計13人、中学校は男子7人、女子6人の計13人、小・中学校合計26人です。

平成31年度の児童生徒数の見込みです。

当制度による児童生徒数は、平成30年度と比較すると、22人から26人へ4人の増となっています。また、制度利用者を含めた平成31年度の全体の児童生徒数は、小学校が26人、中学校が18人で合計44人となる見込みです。

今後の募集については、平成31年度も引き続き、在校生と合わせて1学年につき10人程度を目標に募集を継続したいと考えております。

なお、遠距離通学となるため、平成31年度も引き続き、日立駅から中里小・中学校間のスクールバスを運行する予定です。

(2) 日立市教育プラザの休館日を試行的に開館したことについて

教 育 長 それでは次に、その他(2)について、生涯学習課長から説明をお願いします。

生涯学習課長 試行の概要については、12月28日から1月4日まで休館とするところを、12月28日から30日及び1月3日から4日について、1階の学習室のみを開館したものです。

学習室の利用状況については、開館日5日間で延べ74人が利用、1日平均は約15人でした。利用者の約85%が市内在住者であったほか、7割が高校生の利用でした。

利用者からは、静かな中で集中して勉強できるとの声や、保護者からも、安心できる場所なので、心配なく自主学習させることができて良かったなど、肯定的な意見をいただいております。

今回、周知期間が、12月に入ってからとなり、大変短かった状況でしたので、しっかりと周知していけば利用者も増えるだろうという考えでおります。今年の年末年始についても同様に、開館日の変更を行いたいと考えております。

(3) 東京オリンピック・パラリンピックにおける本市の取組について

教 育 長 それでは次に、その他(3)について、スポーツ振興課長から説明をお願いします。

スポーツ振興課長 来年2020年の「東京オリンピック・パラリンピック」を契機に、子どもたちを始め、多くの市民の参加による地域の活性化につながるのと同時に、本市の魅力を国内外に広く発信することを目的に、様々な取組を実施したいと考えております。

具体的な取組について、1点目は、事前キャンプの誘致です。

まず、ロシア女子バレーボールチームです。

池の川さくらアリーナが新たにオープンしたことで、そこを活用した誘致ができないかと、平成27年頃から、卓球、バレーボールの2種目については、事前トレーニング候補地ガイドに登録されております。

いずれの競技もまだ出場が決まっておらず、事前キャンプ自体が決まっていない状況ではございますが、まず間違いなくオリンピック本大会への出場を決めるであろうチームとして、ロシア女子バレーボールチームを選定し、働き掛けを行っているところです。

これまではロシア大使館にアプローチをしておりましたが、現在は、県オリンピック・パラリンピック課を通して、投げ掛けを行っております。

次に、ニュージーランドのサーフィン競技です。

ニュージーランドには、国際親善姉妹都市提携を結んでいるタウランガ市がございましたので、その関係をいかしながらサーフィン競

技を中心に誘致を進めております。

サーフィン競技については、東京オリンピックから正式競技になったということもあり、未知数の部分もございますが、ニュージーランドからは一定数の選手が出場するのではないかと見込んでおります。

また、本市の河原子北浜スポーツ広場を拠点とし、数年前から日本選手権なども開催されており、非常に波質が良いとされておりますので、オリンピック後の誘客促進につながるものと考えております。

2点目は、聖火リレーの誘致です。

すでに、茨城県内で聖火リレーが行われる日は決定しており、2020年7月5日、6日の2日間となっております。組織委員会に対し、日立市としても誘致したいと手を挙げているところです。

なお、1964年の東京オリンピックにおいては、県北地区にはリレーが回ってこなかったという経過がありますので、今回はぜひ実現させるべくアプローチしております。

ルートについては、今年7月に正式公表される予定です。

(4) 市民運動公園野球場スコアボード等改修事業について

教 育 長 それでは次に、その他(4)について、スポーツ振興課長から説明をお願いします。

スポーツ振興課長 今年度実施しております、市民運動公園野球場スコアボード等改修事業建築工事において、工作物や建築物の鉄骨部分を留める際に使う使用頻度の高い部品の一つである「高力ボルト」が、昨年秋頃から全国的に需給がひっ迫しております、調達困難な状況が生じています。

本来、今年1月末までに納品される予定が、約1か月遅れの3月上旬頃に変更となりました。この納品の遅延に伴い、建築工事の遅れ、更には表示パネル設置工事及び電気設備工事の工期についても変更が生じてまいります。

今後の方向性としましては、平成31年3月末までの工期を平成31年4月末までに延長し、スコアボード本体は4月上旬から使用可能な状態とするため、4月12日から開催される「JABA日立市長杯選抜野球大会」の運営に支障がないよう対応したいと考えております。

(5) 平成30年度教育長表彰について

教 育 長 それでは次に、その他(5)について、指導課長から説明をお願いします。

指 導 課 長 去る2月24日（日）日立市民会館を会場としまして、「日立市青少年健全育成のための市民のつどい」が開催されました。この行事の表彰式の中で、教育長表彰についても執り行いました。

今年度は、市内幼・小・中・特別支援学校の児童生徒の中から、学習や文化活動、スポーツや奉仕活動において、他の児童生徒の模範となる活動や、優秀な成績を収めた個人54名、団体7団体に贈られました。

教育長表彰は、本市学校教育の柱であります「いいとこ発見 夢づくり」の推進と重なる部分もございます。次年度も多くの子どもたちが様々な場面で活躍し、賞を受けることができるよう支えてまいりたいと考えております。

委員の皆様におかれましては、当日の御出席誠にありがとうございました。

(6) 教育委員会関連行事等について

教 育 長 それでは次に、教育委員会関連行事等について、説明をお願いします。

ア 平成30年度小・中・特別支援学校卒業式について

学 務 課 長 まず、出席者については、市教育委員会からは教育長、教育委員及び事務局職員が、また、市からは特別職及び部長級職員が出席いたします。

次に、日程についてです。小学校は3月20日（水）、中学校は3月13日（水）、日立特別支援学校小学部は3月19日（火）、中学部・高等部は3月12日（火）となっております。

委員の皆様におかれましては、年度末のお忙しい時期ではございますが、御出席の程よろしくお願いいたします。

委 員 不登校などで卒業式に参加できない児童生徒も一定数いるかと思えます。卒業式は節目となる大切な行事ですので、参加できなくても節目を感じるような対応を考えていただければと思います。

すでに何か御対応をされているかもしれませんが、改めてよろしくお願いいたします。

指 導 課 長 卒業式は、小中学校全ての行事の中で、最も大切にされているものと言え、厳粛な雰囲気の中で行われているものです。子どもたちにとりましても、保護者を含めた家族にとりましても、節目となる儀式と捉えております。

子どもたちの中には、長く登校ができない状況にあり、卒業式に参加できない子もいます。現在学校では、参加できなかった子どもたちに対し、大きく3つの対応をしているところです。

まず1つ目は、参加できなかった子の卒業式を校長室で行うという方法があります。場所は違いますが、校長から直接卒業証書を受け取ることとなります。これが最も多く取られている方法です。

2つ目は、学校に来られない子もおりますので、校長が担任とともに家庭を訪問し、本人に直接証書を手渡すという方法もあります。

3つ目は、どうしても本人に会うことができない場合になりますが、保護者に証書を手渡すということになります。

委員御指摘のように、学校を長期にわたって欠席した子どもたちの中には、卒業という節目を実感しないまま、それぞれの進路に進む子もおります。

今後、そのような子どもたちに対して、いかに卒業という節目の実感を味わわせるか、どのような手立てがあるか、どのようなスタイルがいいか、学校と相談していきたいと思っております。

イ ひたち生き生き百年塾推進本部創立30周年記念講演会「山田 五郎 氏講演会」について

生涯学習課長 ひたち生き生き百年塾推進本部が昨年8月に創立30周年を迎えました。それを記念し、講演会を開催するものです。

ひたち生き生き百年塾推進本部は、市民の皆様自らの発想と実践によって、生涯学習を進めてきた団体です。

この講演会は、広く市民の方を対象としており、3月23日(土)に日立シビックセンター音楽ホールで行います。

先着400名の入場整理券についてはすでに配布済みで、その他後援団体等も含め、総勢700名程度を予定しています。

ウ 平成31年春のスポーツイベントについて

スポーツ振興課長 主なイベントは3つあり、いずれも市政施行80周年記念事業と位置付けて開催いたします。

まず1つ目は、第8回日立さくら杯社会人野球大会についてです。

第8回ということで、すっかり本市春の風物詩として定着してまいりました。例年ですと、ゴールデンウィーク前に開催していましたが、今年は3月30日(土)に開催いたします。

なお、当日午前中は、新庁舎グランドオープン記念イベントが開

催され、そちらに出席される多くの方に当野球大会の来賓をお願いしておりますので、移動等を配慮して、例年より30分試合開始時間を繰り下げ、午後0時30分といたしました。

また、会場につきましても、例年は市民運動公園野球場でしたが、旧日立製作所会瀬球場が改修されまして、名称も日立製作所野球場と改まり、リニューアル記念イベントとしての位置付けも兼ねて、開催されるものです。

出場チームは、これまでと同じくJX-Eneosと日立製作所です。

2つ目は、第19回日立さくらロードレースについてです。

日時は、4月7日（日）午前9時から、種目ごとに順次スタートいたします。会場は、例年どおり日立新都市広場ほかです。

昨年の申込者数は17,503人でした。今年の申込みは2月上旬に締め切っております、詳しい人数は改めて御報告させていただきます。

3つ目は、第42回JABA日立市長杯選抜野球大会についてです。

期日は、4月12日（金）から16日（月）までの5日間を予定しております、雨天の場合は順延となります。会場は、市民運動公園野球場と日立製作所野球場の2か所です。

出場チームは、日立製作所、新日鐵住金鹿島など、全16チームです。

なお、社名変更に伴い、4月1日付けで「新日鐵住金鹿島」は「日本製鉄鹿島」に、「新日鐵住金かずさマジック」は「日本製鉄かずさマジック」にそれぞれチーム名が変更されますので、当野球大会には新しいチーム名で出場することとなります。

エ ビブリオバトル決戦大会の開催について

記念図書館長 今年度から「人と本、そして人と人をつなぐまちづくりの中心に図書館を」のスローガンのもと、本を媒体として、世代を超えた交流の場を創出することで、各世代において本を好きになってもらい、図書館の利用促進を図るため、知的書評合戦ビブリオバトルを開催しております。

昨年5月から今年1月まで、5回の予選会を行いました。この度、決戦大会を3月9日（土）午後1時30分から、多賀図書館4階大ホールで開催いたします。

予選会でチャンプ本に選ばれたバトラー5人が、予選会でチャンプ本になった本を5分間で紹介し合い、発表を聞いてどの本が読みたくなかったかを競い合ひまして、今年度のグランドチャンプ本を決

定いたします。

なお、1月19日の5回目の予選会では、埴山小学校5年生がチャンプ本に選ばれましたので、小学生、20代、30代、50代、60代までの各世代の方が決戦大会に出場いたします。皆様ぜひお越しください

5 次回の教育委員会の日程について

教 育 長 それでは、次回の教育委員会定例会の日程について、総務課長からお願いします。

総 務 課 長 平成31年3月28日（木）午後1時30分から、日立市役所4階庁議室で開催予定です。

6 閉 会

教 育 長 それでは、以上をもちまして、教育委員会2月定例会を終了します。

以 上